

# 選考結果総括表

様式1

府省庁名 文部科学省

| 役職               |                      | 現任者   |    |             |                             | 就任者   |    |                              | 選考経過   |
|------------------|----------------------|-------|----|-------------|-----------------------------|-------|----|------------------------------|--|
|                  |                      | 氏名    | 年齢 | 当初就任<br>年月日 | 前職                          | 氏名    | 年齢 | 現(前)職                        |  |
| (独)防災科学<br>技術研究所 | 理事<br>(管理担当)         | 森脇 寛  | 61 | H21.10.1    | (独)防災科学技術<br>研究所特任参事        | 再 任   |    |                              | 応募総数 24 名<br>↓<br>書類選考<br>↓ (3 名)<br>面接<br>↓ (2 名)<br>任命権者が選任<br>↓<br>所管大臣に協議  |
| (独)科学技術<br>振興機構  | 理事<br>(個別業務管<br>理担当) | 広瀬 研吉 | 61 | H19.10.1    | 経済産業省原子力<br>安全・保安院長<br>[OB] | 眞峯 隆義 | 61 | 国立大学法人東京大<br>学産学連携本部特任<br>教授 | 応募総数 106 名<br>↓<br>書類選考<br>↓ (5 名)<br>面接<br>↓ (4 名)<br>任命権者が選任<br>↓<br>所管大臣に協議 |

|                |                  |       |    |          |  |       |    |                                |   |
|----------------|------------------|-------|----|----------|--|-------|----|--------------------------------|---|
| (独)理化学研究所      | 監事               | 榎田太三郎 | 60 | H19.10.1 | (独)理化学研究所<br>神戸研究所研究推進部長<br><br>[OB]<br>※最終官職<br>農林水産省農産園芸局付 | 魚森 昌彦 | 61 | 芝浦工業大学大学院<br>工学マネジメント研究<br>科教授 | 応募総数 37 名<br>↓<br>書類選考<br>↓ (5 名)<br>面接<br>↓ (4 名)<br>任命権者が選任                         |
| (独)日本原子力研究開発機構 | 理事<br>(個別業務管理担当) | 片山正一郎 | 59 | H19.8.1  | 内閣府原子力安全委員会事務局長<br>[OB]                                      | 再 任   |    |                                | 応募総数 16 名<br>↓<br>書類選考<br>↓ (3 名)<br>面接<br>↓ (1 名)<br>任命権者が選任<br>↓<br>所管大臣に協議<br>(※1) |
| (独)日本原子力研究開発機構 | 理事<br>(個別業務管理担当) | 三代 真彰 | 62 | H17.10.1 | 経済産業省原子力安全・保安院次長<br>[OB]                                     | 再 任   |    |                                | 応募総数 16 名<br>↓<br>書類選考<br>↓ (3 名)<br>面接<br>↓ (1 名)<br>任命権者が選任<br>↓<br>所管大臣に協議<br>(※1) |

|                |                  |       |    |          |  |       |    |   |  |
|----------------|------------------|-------|----|----------|--|-------|----|---|--|
| (独)日本原子力研究開発機構 | 監事               | 中村 豊  | 62 | H17.10.1 | 財務省理財局管理課長<br>[OB]                       | 牛嶋 博久 | 63 | 元(株)エム・シー・シ<br>一常勤監査役<br><br>[OB]<br>※最終官職<br>会計検査院第4局長 | 応募総数 8名<br>↓<br>書類選考<br>↓(3名)<br>面接<br>↓(2名)<br>任命権者が選任                          |
| 日本私立学校振興・共済事業団 | 理事<br>(管理担当)     | 石川 明  | 60 | H18.8.1  | 文部科学省高等教育局長<br>[OB]                      | 再 任   |    |   | 応募総数 82名<br>↓<br>書類選考<br>↓(4名)<br>面接<br>↓(1名)<br>任命権者が選任<br>↓<br>所管大臣に協議<br>(※1) |
| 日本私立学校振興・共済事業団 | 理事<br>(個別業務管理担当) | 入江 孝信 | 61 | H21.4.14 | 文部科学省大臣官房付<br>(国立大学法人東京医科歯科大学理事)<br>[OB] | 再 任   |    |   | 応募総数 40名<br>↓<br>書類選考<br>↓(4名)<br>面接<br>↓(1名)<br>任命権者が選任<br>↓<br>所管大臣に協議<br>(※1) |

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載。

※1 1名に絞り込む前の候補者の情報と併せて大臣に協議

独立行政法人防災科学技術研究所役員名簿新旧対照表

| 現任者         |       |    |            |    |            |                                       | 就任者 |    |    | 任命権者   | 発令日 |
|-------------|-------|----|------------|----|------------|---------------------------------------|-----|----|----|--------|-----|
| 役職          | 氏名    | 年齢 | 当初就任年月日    | 任期 | 任期満了年月日    | 前歴                                    | 氏名  | 年齢 | 前歴 |        |     |
| 理事長         | 岡田 義光 | 64 | H18. 4. 1  | 5  | H23. 3. 31 | (独)防災科学技術研究所企画部長                      |     |    |    | 文部科学大臣 |     |
| 理事          | 森脇 寛  | 61 | H21. 10. 1 | 2  | H22. 3. 31 | (独)防災科学技術研究所特任参事                      | 再任  |    |    | 理事長    |     |
| 監事          | 吉屋 寿夫 | 63 | H18. 4. 1  | 2  | H23. 3. 31 | 東芝不動産(株)顧問                            |     |    |    | 文部科学大臣 |     |
| 監事<br>(非常勤) | 鈴木 賢一 | 71 | H13. 4. 1  | 2  | H23. 3. 31 | 日本海洋事業(株)顧問(現職)<br>ニッスイマリン工業(株)顧問(現職) |     |    |    | 文部科学大臣 |     |

## (独) 防災科学技術研究所理事 (管理担当) 選任理由

本法人の使命は、防災科学技術の水準の向上を目的として、防災科学技術に関する基礎研究及び基盤的研究開発等の業務を総合的に実施することにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、理事長を補佐し研究の業務（研究、財務、総務、企画等）のすべての部門を掌理し、約200名の職員を管理し、中期目標を達成するための計画を確実に実施できる経営能力、実行力及びリーダーシップを有することが求められる。

本件公募に対しては、24人の応募があり、選考委員会による書類選考で3人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、高い評価を得た最終候補者2名を理事長に提示し、これに基づき、文部科学大臣との協議を経た上で、理事長が森脇寛氏を選任したところである。

森脇寛氏は、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分あり、かつ、明確な目的意識や、当法人での仕事に対する情熱等を有していると認められ、防災科学技術と、その実施の中核機関たる当研究所の役割や業務について非常に深い理解を有している。また、これまでに総合防災研究部門長、企画部長、理事を務め、当研究所の運営についてリーダーシップを発揮し、組織を管理する十分な能力と経験を有している。また、研究所の経営についても、しっかりとした理念を有し、併せて、公的機関の研究者としての長い勤務経験を通して、中立性・公平性を担保して業務を遂行する能力を培っているという強みをもっている。文部科学大臣及び理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

独立行政法人科学技術振興機構役員名簿新旧対照表

| 役職          | 現任者   |    |            |    |            |   | 就任者   |    |                      | 任命権者   | 発令日       |
|-------------|-------|----|------------|----|------------|---|-------|----|----------------------|--------|-----------|
|             | 氏名    | 年齢 | 当初就任年月日    | 任期 | 任期満了年月日    | 前歴  | 氏名    | 年齢 | 前歴                   |        |           |
| 理事長         | 北澤 宏一 | 66 | H19. 10. 1 | 4  | H23. 9. 30 | 東京大学大学院教授<br>科学技術振興事業団専務理事<br>(独)科学技術振興機構理事 |       |    |                      | 文部科学大臣 |           |
| 公募<br>理事    | 広瀬 研吉 | 61 | H19. 10. 1 | 2  | H23. 9. 30 | 経済産業省原子力安全・保安院長                             | 眞峯 隆義 | 61 | 国立大学法人東京大学産学連携本部特任教授 | 理事長    | H22. 1. 1 |
| 理事          | 青山 伸  | 55 | H21. 7. 15 | 2  | H23. 9. 30 | 文部科学省大臣官房審議官<br>内閣府原子力安全委員会事務局長【役員出向】       |       |    |                      | 理事長    |           |
| 理事          | 藤原 正博 | 60 | H17. 10. 1 | 2  | H23. 9. 30 | (独)科学技術振興機構戦略的創造事業本部研究支援部長                  |       |    |                      | 理事長    |           |
| 理事          | 水上 政之 | 58 | H19. 10. 1 | 2  | H23. 9. 30 | (独)科学技術振興機構戦略的創造事業本部研究推進部長                  |       |    |                      | 理事長    |           |
| 監事          | 齋藤 公彦 | 62 | H19. 10. 1 | 2  | H23. 9. 30 | (独)科学技術振興機構審議役                              |       |    |                      | 文部科学大臣 |           |
| 監事<br>(非常勤) | 桑原 洋  | 74 | H19. 10. 1 | 2  | H23. 9. 30 | 日立マクセル(株)相談役(現職)                            | 大塚 陸毅 | 66 | 東日本旅客鉄道(株)取締役会長(現職)  | 文部科学大臣 | H22. 1. 1 |

## (独) 科学技術振興機構理事 (個別業務管理担当) 選任理由

本法人の使命は、新技術の創出に資することとなる科学技術に関する基礎研究、基盤的研究開発、新技術の企業化開発等の業務等を総合的に行うことにより、科学技術の振興を図ることにある。

そうした組織にあつて、本ポストは、そのミッションとして、主に企画及びイノベーション推進事業を担当するものであり、世界及び我が国の科学技術の動向を理解しているとともに、組織運営に関する十分な経験と相応の知識を有しているといった資質が求められる。

本件公募に対しては、106人の応募があり、選考委員会による書類選考で5人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、理事として適任であるという高い評価を得た4人を理事長に提示し、これに基づき、文部科学大臣との協議を経た上で、理事長が眞峯隆義氏を選任したところである。

眞峯隆義氏は、選考委員会が適任であると判断した者の中で、職務内容書で必要とされている科学技術の動向に対する理解、イノベーション推進事業等の業務に関する遂行能力、組織運営の経験などから、本ポストの理事として最も適任である。また、民間企業における研究開発の現場を専門家として熟知しているとともに海外との高次元な交渉経験を有しているほか、現在は大学の特任教授として産学連携の業務に従事するなど、本ポストにおいて主として担任するイノベーション推進事業等の業務について多くの知見を有している。さらに民間で培われたコスト意識や柔軟な職務遂行も期待できる。文部科学大臣及び理事長もそうした能力に大いに期待しているところである。

独立行政法人理化学研究所役員名簿新旧対照表

| 現任者 |       |    |           |    |          |                                  | 就任者   |    |                        | 任命権者   | 発令日     |
|-----|-------|----|-----------|----|----------|----------------------------------|-------|----|------------------------|--------|---------|
| 役職  | 氏名    | 年齢 | 当初就任年月日   | 任期 | 任期満了年月日  | 前歴                               | 氏名    | 年齢 | 前歴                     |        |         |
| 理事長 | 野依 良治 | 71 | H15.10.1  | 5  | H25.3.31 | 名古屋大学大学院理学研究科教授                  |       |    |                        | 文部科学大臣 |         |
| 理事  | 大熊 健司 | 63 | H16.1.15  | 2  | H22.3.31 | 文部科学省大臣官房付<br>内閣府政策統括官（科学技術政策担当） |       |    |                        | 理事長    |         |
| 理事  | 古屋 輝夫 | 52 | H21.4.1   | 2  | H22.3.31 | (独)理化学研究所総務部長                    |       |    |                        | 理事長    |         |
| 理事  | 武田 健二 | 62 | H17.4.1   | 2  | H22.3.31 | (株)日立製作所研究開発本部長付兼研究アライアンス室長      |       |    |                        | 理事長    |         |
| 理事  | 藤嶋 信夫 | 58 | H20.7.11  | 2  | H22.3.31 | 文部科学省大臣官房政策評価審議官【役員出向】           |       |    |                        | 理事長    |         |
| 理事  | 土肥 義治 | 62 | H16.10.15 | 2  | H22.3.31 | 東京工業大学大学院総合理工学研究科教授              |       |    |                        | 理事長    |         |
| 監事  | 廣川 孝司 | 52 | H21.7.1   | 2  | H23.9.30 | 財務省大臣官房付【役員出向】                   |       |    |                        | 文部科学大臣 |         |
| 監事  | 梶田太三郎 | 60 | H19.10.1  | 2  | H23.9.30 | (独)理化学研究所神戸研究所研究推進部長             | 魚森 昌彦 | 61 | 芝浦工業大学大学院工学マネジメント研究科教授 | 文部科学大臣 | H22.1.1 |



## (独) 理化学研究所監事選任理由

本法人の使命は、科学技術に関する試験及び研究等の業務を総合的に行うことにより、科学技術の水準の向上を図ることにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、法人の業務の適正かつ能率的な運営を確保するとともに、会計経理の適正を期することを目的として、業務の執行状況、財務及び会計の状況について、その適正性等について定期又は臨時に監査を行い、結果及び是正措置を要する事項を理事長に通知するとともに、必要があると認めるときは、理事長又は大臣に意見を提出することが求められる。

本件公募に対しては、37人の応募があり、選考委員会による書類選考で5人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、監事としての適性を有する4人を任命権者である文部科学大臣に提示し、これに基づき、大臣が魚森昌彦氏を選任したところである。

魚森昌彦氏は、民間企業における勤務経験と監査役の経験を有しており、監事の業務に対する理解は十分にあるものと認められ、理研の監事としての的確に業務を遂行できる十分な能力を有している。また、同氏は、中立性・公正性を担保して業務を遂行できる人格高潔で高い倫理観を有しているものと考えられ、外国企業を含む民間企業における業務経験の中でリーダーシップを発揮した経験が豊富であり、自己の判断に基づき監事の業務を遂行できる十分な能力を有している。また、同氏は、民間企業において技術開発部門に一貫して関わるなど研究開発のマネジメントに関する経験が豊富であるほか、理研の役割や業務について深く理解しており、監事の業務を的確に遂行できる高い能力を有していると考えられる。更に、選考委員会における面接審査の場においては、理化学研究所の監事の職に対する十分な熱意・意欲があることが看取された。文部科学大臣もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

独立行政法人日本原子力研究開発機構役員名簿新旧対照表

| 現任者  |        |    |            |       |            |  | 就任者   |    |                       | 任命権者   | 発令日       |
|------|--------|----|------------|-------|------------|--|-------|----|-----------------------|--------|-----------|
| 役職   | 氏名     | 年齢 | 当初就任年月日    | 任期    | 任期満了年月日    | 前歴   | 氏名    | 年齢 | 前歴                    |        |           |
| 理事長  | 岡崎 俊雄  | 66 | H19. 1. 1  | 4. 06 | H22. 3. 31 | 科学技術事務次官<br>(独)日本原子力研究開発機構<br>副理事長                 |       |    |                       | 文部科学大臣 |           |
| 副理事長 | 早瀬 佑一  | 64 | H19. 1. 1  | 2     | H22. 3. 31 | 東京電力株式会社取締役副社長                                     |       |    |                       | 理事長    |           |
| 理事   | 戸谷 一夫  | 52 | H21. 7. 14 | 2     | H22. 3. 31 | 文部科学省大臣官房審議官<br>【役員出向】                             |       |    |                       | 理事長    |           |
| 理事   | 片山 正一郎 | 59 | H19. 8. 1  | 2     | H22. 3. 31 | 文部科学省大臣官房付<br>内閣府原子力安全委員会事務局<br>局長                 | 再任    |    |                       | 理事長    |           |
| 理事   | 野村 茂雄  | 60 | H21. 10. 1 | 2     | H22. 3. 31 | (独)日本原子力研究開発機構<br>執行役(東海研究開発センター核<br>燃料サイクル工学研究所長) |       |    |                       | 理事長    |           |
| 理事   | 岡田 漱平  | 62 | H19. 10. 1 | 2     | H22. 3. 31 | (独)日本原子力研究開発機構<br>量子ビーム応用研究部門副部<br>門長              |       |    |                       | 理事長    |           |
| 理事   | 三代 真彰  | 62 | H17. 10. 1 | 2     | H22. 3. 31 | 経済産業省原子力安全・保安<br>院次長                               | 再任    |    |                       | 理事長    |           |
| 理事   | 横溝 英明  | 61 | H19. 10. 1 | 2     | H22. 3. 31 | (独)日本原子力研究開発機構<br>執行役(東海研究開発センター原<br>子力科学研究所長)     |       |    |                       | 理事長    |           |
| 理事   | 伊藤 和元  | 63 | H19. 10. 1 | 2     | H22. 3. 31 | (独)日本原子力研究開発機構<br>執行役(敦賀本部高速増殖炉<br>研究開発センター所長)     |       |    |                       | 理事長    |           |
| 監事   | 中村 豊   | 62 | H17. 10. 1 | 2     | H23. 9. 30 | 財務省理財局管理課長   | 牛嶋 博久 | 63 | 元(株)エム・シー・シー常勤監査<br>役 | 文部科学大臣 | H22. 1. 1 |
| 監事   | 山根 芳文  | 57 | H21. 10. 1 | 2     | H23. 9. 30 | (独)日本原子力研究開発機構<br>人事部長                             |       |    |                       | 文部科学大臣 |           |

(独) 日本原子力研究開発機構理事 (個別業務管理担当ポスト1)

選任理由

本法人の使命は、日本で唯一の原子力の総合的研究開発機関として、原子力の研究、開発及び利用の促進に寄与することにある。

そうした組織にあって、本ポストは、総務、監査、法務、安全統括、広報など、原子力機構の主要な業務を幅広く担当し、安全確保の徹底、社会からの信頼関係の構築など原子力機構の業務を行う上で極めて重要な職務を担うものであり、高い倫理観のもと、的確な方針と実行力を備えた人材が求められる。

本件公募に対して、16人の応募があり、選考委員会による書類審査で3人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、適任者との評価を得た1人を理事長に提示し、これに基づき、文部科学大臣との協議を経た上で、理事長が片山正一郎氏を選任したところである。

片山正一郎氏は、国民のために業務を遂行するという固い意思及び理事に求められる高い倫理観と並々ならぬ熱意を有し、原子力分野に対する幅広い経験に基づき的確な問題意識と対応戦略を持つとともに、基本方針の第一に掲げる「安全確保の徹底」を総括する理事に求められる豊富な経験と的確な方針を有している。さらに、業務遂行に当って極めて大切な社会の信頼を得ていく上での最前線たる総務、広報、法務関係等についても深い理解と信念を有している。

同氏は、法人の業務運営方針を理解し、適切に業務を推進し、さらに改革を推し進める能力を有している。文部科学大臣及び理事長もそうした能力と熱意に大いに期待しているところである。

(独) 日本原子力研究開発機構理事 (個別業務管理担当ポスト2)

選任理由

本法人の使命は、日本で唯一の原子力の総合的研究開発機関として、原子力の研究、開発及び利用の促進に寄与することにある。

そうした組織にあって、本ポストは、埋設事業推進、バックエンド推進などの重要な業務を担当し、高レベル放射性廃棄物の地層処分技術に係る研究開発や埋設事業の推進という極めて重要な職務を担うものであり、豊富な知識、実行力及び卓越した調整・渉外の能力を備えた人材が求められる。

本件公募に対して、16人の応募があり、選考委員会による書類審査で3人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、適任者との評価を得た1人を理事長に提示し、これに基づき、文部科学大臣との協議を経た上で、理事長が三代真彰氏を選任したところである。

三代真彰氏は、理事に求められる高い知見、熱意、責任感に満ちておりリーダーシップも十分に備わり、担当業務に関する知見も深く、現状や課題を的確に把握しその対応方針が具体的かつ実践的である。また、担当業務の中でも相当困難な業務であるバックエンド関連業務や埋設事業の推進業務においては、国際的交渉を担う経験を持つなど本業務を統括するに足る豊富な経験、調整能力を有しており、バックエンド関連業務や埋設事業の推進業務という原子力事業が抱える極めて難易度の高い課題に対し、優れた知見と実行力により適切に事業を推進する能力を有している。文部科学大臣及び理事長もそうした能力と熱意に大いに期待しているところである。

## (独) 日本原子力研究開発機構監事選任理由

本法人の使命は、日本で唯一の原子力の総合的研究開発機関として、原子力の研究、開発及び利用の促進に寄与することにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、法人の業務の適正かつ能率的な運営を確保するとともに、会計経理の適正を期することを目的として、業務の執行状況、財務及び会計の状況について、その適正性等について定期又は臨時に監査を行い、結果及び是正措置を要する事項を理事長に通知するとともに、必要があると認めるときは、理事長又は大臣に意見を提出することが求められる。

本件公募に対しては、8人の応募があり、選考委員会による書類選考で3人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、監事としての適性を有する2人を任命権者である文部科学大臣に提示し、これに基づき、大臣が牛嶋博久氏を選任したところである。

牛嶋博久氏は、会計検査院における長い勤務経験を有し、国の組織や公法人の会計検査に関する十分な知識と経験を有している。また、民間企業における監査役としての経験も有しており、原子力機構の監事としての的確に業務を遂行できる十分な能力及び経験を有しているとともに、中立性・公正性を担保して業務を遂行できる人格高潔で高い倫理観を有しているものと考えられる。また、同氏は、会計検査院の幹部としてリーダーシップを発揮した経験を有しており、自己の判断に基づき監事の業務を遂行できる十分な能力を有している。さらには、会計検査院在職中に原子力機構の前身である2つの特殊法人の会計検査を統括した経験を有しているなど、原子力機構の役割や業務について理解し得る能力を有している。文部科学大臣もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

日本私立学校振興・共済事業団 役員名簿新旧対照表

|    | 現任者         |        |    |            |    |             | 就任者                              |       |    | 任命権者              | 発令日    |           |
|----|-------------|--------|----|------------|----|-------------|----------------------------------|-------|----|-------------------|--------|-----------|
|    | 役職          | 氏名     | 年齢 | 当初就任年月日    | 任期 | 任期満了年月日     | 前歴                               | 氏名    | 年齢 |                   |        | 前歴        |
|    | 理事長         | 鳥居 泰彦  | 73 | H14. 4. 1  | 2  | H21. 12. 31 | 学校法人慶應義塾学事顧問                     | 河田 悌一 | 64 | 学校法人関西大学理事        | 文部科学大臣 | H22. 1. 1 |
| 公募 | 理事          | 石川 明   | 60 | H18. 8. 1  | 2  | H21. 12. 31 | 文部科学省高等教育局長                      | 再任    |    |                   | 理事長    | H22. 1. 1 |
| 公募 | 理事          | 入江 孝信  | 61 | H21. 4. 14 | 2  | H21. 12. 31 | 文部科学省大臣官房付<br>(国立大学法人東京医科歯科大学理事) | 再任    |    |                   | 理事長    | H22. 1. 1 |
|    | 理事          | 長田 紀久子 | 62 | H20. 4. 1  | 2  | H21. 12. 31 | 日本私立学校振興・共済事業団総務部長               | 再任    |    |                   | 理事長    | H22. 1. 1 |
|    | 理事          | 澤田 裕   | 61 | H17. 7. 1  | 2  | H21. 12. 31 | ㈱損保ジャパン・リスクマネジメント代表取締役社長         | 再任    |    |                   | 理事長    | H22. 1. 1 |
|    | 理事          | 加藤 豊   | 61 | H19. 4. 1  | 2  | H21. 12. 31 | 日本私立学校振興・共済事業団財務部長               | 再任    |    |                   | 理事長    | H22. 1. 1 |
|    | 理事<br>(非常勤) | 飯野 正子  | 65 | H18. 1. 1  | 2  | H21. 12. 31 | 津田塾大学学長(現職)                      | 再任    |    |                   | 理事長    | H22. 1. 1 |
|    | 理事<br>(非常勤) | 小出 忠孝  | 78 | H10. 1. 1  | 2  | H21. 12. 31 | 愛知学院大学学長(現職)                     | 柴 忠義  | 66 | 学校法人北里研究所理事長(現職)  | 理事長    | H22. 1. 1 |
|    | 理事<br>(非常勤) | 堀越 克明  | 90 | H18. 1. 1  | 2  | H21. 12. 31 | 学校法人堀越学園理事長(現職)                  | 實吉 幹夫 | 66 | 学校法人東京女子学園理事長(現職) | 理事長    | H22. 1. 1 |
|    | 理事<br>(非常勤) | 関口 修   | 69 | H18. 4. 1  | 2  | H22. 3. 31  | 学校法人郡山開成学園理事長(現職)                | /     |    |                   | 理事長    |           |
|    | 監事          | 吉田 信正  | 59 | H21. 4. 1  | 2  | H21. 12. 31 | 学校法人法政大学総務部卒業生連携強化準備室部長          | 再任    |    |                   | 文部科学大臣 | H22. 1. 1 |
|    | 監事<br>(非常勤) | 都賀 善信  | 69 | H19. 7. 1  | 2  | H21. 12. 31 | (財)スポーツ安全協会常務理事                  | 岸田 宏隆 | 65 | 学校法人日本大学常務理事      | 文部科学大臣 | H22. 1. 1 |

## 日本私立学校振興・共済事業団理事（管理担当）選任理由

本法人の使命は、学校法人に対する助成事業や私立学校教職員に対する共済事業を通じて、私立学校教育の振興を推進する業務を総合的かつ効率的に行うことにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、管理部門だけでなく私学振興事業を行う全ての業務について、筆頭理事として理事長を補佐し、法人運営の一層の合理化・効率化など本法人が抱えている諸問題に適切に対応し、その解決に向けてのリーダーシップをとることができる人材が求められる。

本件公募に対しては、82人の応募があり、選考委員会による書類選考で4人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た1人を理事長に提示し、これに基づき、文部科学大臣との協議を経た上で、理事長が石川明氏を選任したところである。

任命理由は、教育行政の場において組織のマネジメントの経験を有し、私学振興に関する業務にも長年従事するなど、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、本法人の管理運営改革を実施するという明確な目的意識と情熱を持つことなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。特に同人は、明確なビジョンを持ち、課題を的確に把握するとともに、改革を推進することができる総合的能力に優れているという強みをもっており、文部科学大臣及び理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

## 日本私立学校振興・共済事業団理事（個別業務管理担当）選任理由

本法人の使命は、学校法人に対する助成事業や私立学校教職員に対する共済事業を通じて、私立学校教育の振興を推進する業務を総合的かつ効率的に行うことにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、財務・施設管理・病院運営を統括する業務を行っており、特に私立学校を取り巻く社会環境が大変厳しい状況下において、本法人がより一層安定した事業運営を展開ができるよう年金資産の運用や学校法人への融資資金の確保など、安定的な財源確保を図りつつ、リーダーシップを発揮し、健全な事業運営を展開することが求められる。

本件公募に対しては、40人の応募があり、選考委員会による書類選考で4人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た1人を理事長に提示し、これに基づき、文部科学大臣との協議を経た上で、理事長が入江孝信氏を選任したところである。

任命理由は、国立大学法人及び複数の大学附属病院のマネジメントの経験を有し、職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、本法人の管理運営改革を実施するという明確な目的意識と情熱を持つことなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。特に同人は、財務・施設管理・病院運営の諸課題への適切な対応及び改革の推進ができる能力に優れているという強みをもっており、文部科学大臣及び理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。



## 選考委員会の属性について

### 【文部科学省】

- ・ 独立行政法人防災科学技術研究所理事（管理担当）

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

|              |    |
|--------------|----|
| ・ 会社役員       | 1名 |
| ・ 大学教授       | 2名 |
| ・ ジャーナリスト    | 1名 |
| ・ <u>弁護士</u> | 1名 |
| 計            | 5名 |

- ・ 独立行政法人科学技術振興機構理事（個別業務管理担当）

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

|                  |    |
|------------------|----|
| ・ 会社役員           | 4名 |
| ・ 大学教授           | 2名 |
| ・ <u>ジャーナリスト</u> | 2名 |
| 計                | 8名 |

- ・ 独立行政法人理化学研究所監事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

|                |    |
|----------------|----|
| ・ 会社役員         | 1名 |
| ・ 団体役員         | 2名 |
| ・ 大学教授         | 1名 |
| ・ 弁護士          | 1名 |
| ・ <u>公認会計士</u> | 1名 |
| 計              | 6名 |

- ・ 独立行政法人日本原子力研究開発機構理事（個別業務管理担当）

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

|              |    |
|--------------|----|
| ・ 会社役員       | 2名 |
| ・ 大学教授       | 2名 |
| ・ <u>弁護士</u> | 1名 |
| 計            | 5名 |

- ・ 独立行政法人日本原子力研究開発機構監事

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

|                |    |
|----------------|----|
| ・ 会社役員         | 1名 |
| ・ 団体役員         | 2名 |
| ・ 大学教授         | 1名 |
| ・ 弁護士          | 1名 |
| ・ <u>公認会計士</u> | 1名 |
| 計              | 6名 |

- ・ 日本私立学校振興・共済事業団理事（管理担当・個別業務管理担当）

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

|              |                  |
|--------------|------------------|
| ・ 団体役員       | 3名               |
| ・ 大学教授       | 2名（うち元ジャーナリスト1名） |
| ・ 公認会計士      | 1名               |
| ・ <u>その他</u> | 1名（元会社役員）        |
| 計            | 7名               |